# ワークシート解答

【1】矢板市

書家柿沼康二さんの名前が出る直前に「市出身の」とある。ここでは矢板市生涯学習館の展示の話が続いているので、柿沼さんは矢板市出身と分かる。

【2】複雑な胸中

「板挟み」は二つの立場の間でどちら側にもつけずに困ること。「歯がゆさ」は思うままにならなくてもどかしく思うこと。星さんの心の中は複雑な思いでいっぱいだと分かる。

【3】スポーツへの興味や関心を育む（14字）こと

文脈から推進校とは県オリンピック・パラリンピック教育推進事業を行う学校と分かる。事業の目的は、その直前に書かれている。

【4】（例）「県オリンピック・パラリンピック教育推進事業」を継続して推進する意義

宇都野さんの言葉から「大会がなくても教育をする意味は大きい」考えが読み取れる。何の教育かは、この段落初めに「継続して推進する」とあるため推進校に関係する教育と分かる。

【5】聖火

記事の最後の話題は聖火リレーのボランティアについて。聖火への思いは、人々の心の中で力強く燃えていることを暗に表現していると考えられる。